

# 令和2年度 横浜市泉区社会福祉協議会 事業報告

## ■ 事業報告

年度当初に設定した重点取組項目を基本に、地域の課題に向き合い、住民同士の「身近な地域のつながり・支えあい」活動を育むための支援に取組みました。

なお、この事業報告は、第3期泉区地域福祉保健計画（以下「第3期計画」）の推進の柱に連動した形で事業を実施し、その取組内容を掲載しています。

※中止／延期：新型コロナウイルスの影響で中止／延期したもの

## 1 いつまでも健やかに暮らせる地域づくりを支援する

### 1-1 健康寿命を延ばすための健康づくりを進める

#### (1) それぞれの年代に応じた健康づくり

いつまでも健康な生活をおくことができるよう、健康づくりの取組を支援しました。

ア 地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）等が行うウォーキング事業、健康講座開催等の支援  
イ 自治会町内会やシニアクラブ等が実施する健康づくり活動の支援

#### (2) 認知症の予防・早期発見

認知症の正しい理解・普及に取組みました。

ア 地区社協、地域ケアプラザ等と協力した認知症を理解するための講座等の実施 ※中止  
イ 泉区認知症支援事業担当者連絡会および泉区認知症キャラバンメイト連絡会への参画

### 1-2 安心して暮らし続けられる環境をつくる

#### (1) 生活支援体制整備事業

地域ケアプラザ、地区社協、自治会町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体、企業や区内施設など多様な団体と連携を図り、高齢者の生活支援・介護予防の充実のため担い手の発掘・育成や新たな活動の創出やより細かいエリア毎の課題解決に向けた取組を行いました。コロナ禍だからこそつながることをあきらめず、新しい様式で進める地域づくりを提案しました。

ア 区民を対象とした啓発講演会の開催（泉区高齢・障害支援課共催）

開催日・場所	内容	講師	参加者数
10月27日 泉ふれあい ホーム	Withコロナと地域でのつながり ～「通いの場」活動継続のため に～ (オンライン併行開催)	東京都健康長寿医療センター 研究所 博士 桜井 良太氏 (事例発表：2層コーディネーター2名)	地域活動者 22 名、関係者 12 名 オンライン参加 者 10 名

イ 地域活動に取組む団体等を対象とした研修会

開催日・場所	内容	講師	参加者数
8月25日 泉ふれあい ホーム	新型コロナウイルス感染症のおはなし「コロナに負けるな！！ からコロナと一緒にへ」	泉区福祉保健センター 福祉保健課長 斎藤 昌代 氏	地区社協関係者 他 25 名

2月 16 日 泉ふれあい ホーム	講義「人生 100 年時代の園芸 療法について」 (体制整備事業との共同企画)
-------------------------	-----------------------------------------------

※次年度に延期



#### ウ 区レベル協議体(地域課題解決のための多様な主体による情報共有及び連携・協働の場)の開催(泉区役所と共に)

- ① 泉区社協専門機関部会、地域ケアプラザ、地域の NPO 法人や企業等と広く連携し地域支援を進めるため、泉サポートプロジェクトの基盤構築を行いました。  
9月 15 日 泉サポートプロジェクトの活動をより多様な主体との連携を目的に本会専門機関部会員以外の NPO 法人や企業・施設にも広く進めていくために、指針の共有・規約の制定・ガイドラインの共有を図りました。参加：27 団体、第 2 層生活支援コーディネーター（以下「2 層コーディネーター」）及び関係者 39 名
- ② With コロナと地域でのつながり～「通いの場」活動継続のために～（講演・事例発表 再掲）

#### エ 2 層コーディネーターの状況把握及び総合的支援

- ① 第 2 層協議体の開催に向けた支援を行い、区域での共有を図りました。  
第 2 層協議体（7 地域ケアプラザ）：区内 10 協議体開催
- ② 他区社会福祉協議会との連携  
近隣 3 区と横浜市社会福祉協議会（以下、市社協）と共に「団地・集合住宅支援から考える住民のエンパワメント～多様な主体と連携した支援を考える～」研修会を企画、開催しました。開催日：12 月 7 日 会場：ウィリング横浜 講師 渋谷篤男氏 参加者：67 名（市内 2 層コーディネーター、他関係者）
- ③ 生活支援コーディネーター連絡会の開催  
連絡会を 10 回開催（2 回オンライン開催）し、地域課題の共有や必要な支援について話し合いました。連絡会の勉強会メンバーと「住民が主体的に動き出す地域支援」研修会を企画、開催しました。  
開催日：11 月 24 日 会場：泉ふれあいホーム  
講師 葛西 健一氏（踊場地域ケアプラザ） 参加者：10 名
- ④ 共通事業である「泉サポートプロジェクト（地域貢献）」について整理、地域ケアプラザエリア毎の枠組みづくりを行いました。

#### オ 区内の状況把握等

区内の担い手や社会福祉法人等に向けて、ニーズや課題等状況把握をするためにアンケートを実施し、関係団体と共有しました。

対象：専門機関部会会員、施設 161 団体（回答 109 団体）

#### カ 事業周知等

- ① 区域での、泉サポートプロジェクトの地域拡充を目指し、企業・施設等への登録呼びかけを行い、啓発物品（施設掲示ステッカー）の配布。各地域ケアプラザエリアの担

い手にはビブス等貸与しました。また、移動支援時に使用する車両用ステッカーを増刷し配布しました。

- ② 区主催の地域福祉保健計画推進イベントや区の広報紙、本会広報紙、地域情報紙等で体制整備事業や泉サポートプロジェクト、横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業（以下「サービスB事業」）の広報や掲示を積極的に行いました。本会ホームページに本事業紹介のページを新設しました。
- ③ 外出自粛期間中には外出に不安のある高齢者やひきこもりがちな区民に向け、各地域ケアプラザの2層コーディネーターの取組や新しい生活様式の紹介として「おうちで体力低下を防ごう！」をホームページで11回紹介し事業の周知及び啓発を行いました。

キ その他

区内のサービスB事業受託団体への活動継続支援を行いました。

## （2） 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

個別の課題を地域の課題として捉える視点を持ち、コロナ禍においても孤立させない思いのつながる関係づくり・地域共生社会を見据えた身近な地域での支えあう地域づくりを進めました。

ア 地区社協への見守り支えあいを進めるための研修会（1頁参照）

イ 住民支え合いマップづくり

生活支援コーディネーターと地区担当と連携し、民生委員・児童委員、地区社協関係者、自治会長、主任児童委員や地域包括支援センター職員等が参加し、実施しました。

今年度は3密を避け、気になる住民についての情報交換を主に行いました。

○支え合いマップ実施地区：和泉町わかば会、大丸西町内会、下和泉住宅自治会

（いちょう団地第八自治会はコロナ禍で未実施）

ウ 地域活動団体向けのアンケート実施

本会ふれあい助成金申請団体向けにコロナ禍での活動状況を把握するため、アンケートを実施しました。依頼161団体、回答数109団体（68%）。回答団体の約7割が活動を再開していることが分かりました。集計結果は地域交流コーディネーター、2層コーディネーター、本会ボランティアセンターと共有し、次年度に向けた支援の共有を図りました。

エ 食支援・子どもの居場所づくり

貧困（者）家庭や子育て世帯の支援、一人でも孤立させない地域づくりを目指し、他事業担当者と協力し進めました。

① 地域（子ども）食堂への食材提供及び補助金等情報提供、推薦等

今年度はコロナ禍で各団体は主にフードパントリー（食料配布活動）、弁当・配布がメインに行われました。

寄付者：横浜JA、セブンイレブン、KFC、善意銀行寄付者

② コロナ禍での生活困窮の学生向け食支援「つながる食支援」開催（フェリス女学院大学、本会ボランティアセンター共催）

【期間・会場】第1回 7月11日（土）泉ふれあいホームにて 【人数】15名

以降は8月中希望者に窓口配布 【人数】39名



- ③ 本会ホームページにて区内、近隣区のこども食堂の開催状況を定期的に情報発信しました。(更新 23 回)。
- ④ 泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会へ定例参加し、区内外のこども支援に関する情報提供、貸付資金等の本会事業説明を行いました。(7回)  
参加者/小中高顧問校長、区役所、スクールソーシャルワーカー、市教育委員会等  
約 40~60 名
- ⑤ 区内での子どもの居場所づくりの相談対応をし、地域ケアプラザ等と連携し具体化に向けて進めました。

### (3) 子どもの支援

子どもの健やかな育ちの支援や貧困への対応、子育て中の孤立感の解消などを目的に地域における子育て支援活動を推進しました。

ア 子ども食堂等の居場所づくりへの支援（再掲）

イ 健やかな子どもの育成のための連携

泉区児童支援専任教諭・生徒指導専任教諭協議会への参加、こども家庭支援課やスクールソーシャルワーカーとの意見交換（再掲）

ウ 子育て支援ネットワークへの参加（区全体）

区域子育て支援ネットワーク・親子サークルリーダー研修会の事務局として、区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」とともに子育て中の親子支援の検討を実施しました。

#### ① 子育て支援連絡会

親、子どもたちが健やかに生きる力を持てるように、子育て支援関係機関・団体、地域住民、区役所、泉区社会福祉協議会（以下「区社協」）、地域ケアプラザが連携し、支援の仕組みを検討しました。

開催日・場所	参加者	内容
7月10日 区役所	親と子のつどいの広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、地区社協、自立支援協議会、地域ケアプラザ、区役所、区社協	・令和2年度の取組について事務局より説明、各機関から感染拡大防止に即した活動報告を実施 ・新しい生活様式における各団体事業所の活動が、子どもたちにとって有意義な取組となるよう、それぞれの工夫を共有

#### ② 親子サークルリーダー研修会

区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」、子育て支援者と協働で開催しました。自主的な活動にとどまらず、地域とつながりを持ちながら親子が育ちあい、メンバー同士がサポートしあえる親子サークル活動定着のためにリーダーが学び合う機会の場として支援しました。

開催日・場所	内 容
10月30日 区役所	情報交換（各サークルの活動状況の共有）を小グループに分かれて実施

#### ③ 子育てサロン連絡会

子育てサロン実施団体が、区内の子育ての現状について情報を共有し、サロン間の連携を図ることを目的に実施しました。

開催日・場所	内 容
11月11日 区役所	グループワーク 1)自己紹介 2)意見交換 テーマ「新しい生活様式の子育て支援を語ろう 考えよう」

④ エリア別子育て支援ネットワーク連絡会への参加

子育て世帯一人ひとりの生活に即した手の届く支援を検討し、それが実現していくよう、地域ケアプラザをエリアとした小地域でのネットワークづくりを行いました。

名称	開催回数/主会場	主な参加者	主な内容
上飯田 エリア	全2回 上飯田地域ケアプラザ、上飯田中村町内会館芝生広場	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、上飯田地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局会議 3回</li> <li>・公園遊びの企画、実施</li> <li>・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> <li>・令和3年度にむけて各団体の情報シートの作成・活用を検討</li> </ul>
中川・緑園・新橋 エリア	全3回 岡津地域ケアプラザ、新橋地域ケアプラザ	エリア内子育て支援者、保育園、幼稚園、主任児童委員、すきっぷ、ピッコロひろば、新橋・岡津地域ケアプラザ、区役所、区社協（全体会は中止）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局会議 3回</li> <li>・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> <li>・拡大事務局会議として区実施の子育てに関するアンケートの結果と分析報告を企画 ※中止</li> </ul>
和泉中央 エリア	全7回 いずみ中央地域ケアプラザ、オンライン開催	主任児童委員、いずみ中央地域ケアプラザ、すきっぷ、保育園、常設サロン「絵本のおうち」、区役所、区社協（全体会は中止）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> <li>・前年度集計アンケートを地域活動者に報告と共有を行った</li> <li>・「コロナに負けるな！からコロナと一緒に」研修会を企画し開催</li> </ul>
和泉北部 エリア	全7回 いずみ野地域ケアプラザ、泉ふれあいホーム、オンライン開催	主任児童委員、地区社協、子育て支援者団体、いずみ野地域ケアプラザ、すきっぷ、保育園、区役所、区社協（全体会は中止）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コロナに負けるな！からコロナと一緒に」研修会に参加</li> <li>・コロナ禍での地域子育て状況の共有と今後の支援の方向性の検討</li> <li>・ネットワーク活動状況を作成し地域活動者に郵送</li> </ul>
中田・ しらゆり エリア	全3回 白百合ベビーホーム、区役所	エリア内保育園・幼稚園、子育てサークル、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、踊場地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度子育てネットの振り返り及び令和2年度の進め方</li> <li>・公園遊びの拡充について（内容、会場となる公園の開拓、新型コロナウイルス感染症防止のための対応の検討）</li> <li>・子育てを取り巻く情報の共有等</li> </ul>
下和泉・富士見が丘 エリア	全9回 下和泉地域ケアプラザ、地区内畠	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、下和泉地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度子育てネットの振り返り及び令和2年度の進め方</li> <li>・各サロンの情報共有</li> <li>・みんなでお芋ほり</li> </ul>

#### (4) 権利擁護事業

高齢者や障がい者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう、相談・契約に基づき金銭管理や財産預かりのサービスを提供しました。事業の周知活動（新任ケアマネジャー研修、認知症サロン）を行い、新規契約数の増加に結びつきました。

また、市民後見人の養成にあたり、11月24日に市民後見サポートネットを開催。市民後見人が抱える課題・悩みについてグループでの話し合いを行いました。

	H30 実績	R1 実績	R2 実績
初回相談件数（件）	50	71	53
新規契約数（件）	11	11	10
終了件数（件）	6	9	10
権利擁護事業契約件数（件）	46	47	47

#### (5) 送迎サービス（移送サービス・外出支援サービス）事業

外出が困難な在宅の高齢者・難病患者・障がい者に対し、通院、福祉施設利用、行政等での手続きなどの際に送迎を実施し、外出の機会を提供しました。

4～5月はコロナウイルス感染拡大防止のため、市内全区で送迎サービスを中止しました。6月以降は、新規利用者の受け入れ停止や運転ボランティアの年齢制限など一部事業を制限しながら実施しています。

	H30 実績	R1 実績	R2 実績
送迎サービス事業利用件数（件）	1,044	877	288
利用登録者数（人）	254	105	95
運転ボランティア登録者数（人）	22	14	14
介助ボランティア登録者数（人）	15	14	14

その他に次のような取組を実施しました。

事 業 名	実施時期	内 容
送迎介助ボランティアの派遣	通 年	家族等による付添いが出来ない利用者に、送迎介助ボランティアを派遣 派遣数：37件
運転ボランティア交流会	9月29日	送迎サービスの実施状況や事業全体の今後の方針について 情報交換 参加者：3名
車いす短期貸出サービス事業	通 年	入退院や旅行、車いす給付申請や購入手続き中で、一時的に利用したい方への無償貸出 貸出件数：80件

#### (6) 移動情報センター事業

障がい児・者の通学・通所や通院、余暇活動等への外出機会に移動手段に関する情報収集・発信、相談調整、人材発掘・育成を行いました。特に令和2年度は、相談者が暮らす地区のガイドボランティアを発掘するため、地区担当職員と連携し、マッチングを進めました。その他、ガイドボランティアの拡充を目的にガイドボランティア養成連続講座を開催、タウンニュースへの連続掲載を行い、ガイドボランティア登録件数の増加につながりました。

	H30 実績	R1 実績	R2 実績
ガイドボランティア登録件数（件）	25	30	41

		H30 実績	R1 実績	R2 実績
相談内容	通 学	26	12	20
	通 所	25	30	26
	通 院	18	11	13
	余 暇	24	26	16
	その他の	12	14	6
合 計		105	93	81

ア 推進会議の開催

障がい児・者施設、当事者、事業者等からの意見や要望を運営に反映させることを目的に開催しました。

開催日	参加者数	検討内容
6月11日	13名	令和元年度実績報告、令和2年度の事業計画等
10月21日	12名	上半期実績報告、講座の案内等
(2月1日) 書面開催	—	令和2年度2月までの実績報告、次年度の事業計画等

イ ガイドボランティア講座等の開催

新型コロナウイルス感染拡大に配慮し、ガイドボランティアとして活動したい人やガイドボランティア活動に関心のある人を対象とし、2回連続講座として開催しました。

開催日	参加者数	内容
11月11日	10名	ガイドボランティア、支援対象者家族、事業所職員を講師に招きガイドボランティアの拡充を目的とした講座
12月18日	12名	ガイドボランティア制度を利用している障がいのある人と入居先のグループホーム職員を講師に招きガイドボランティアの拡充を目的とした講座

ウ ガイドボランティアの拡充を目的にタウンニュースへ3回連続掲載

エ 移動情報センター通信の発行(年1回)

## (7) 生活困窮者自立支援施策への対応

生活困窮者自立支援法において、生活福祉資金貸付事業や総合相談、区役所生活支援課との連携を通して支援に取組みました。特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により減収や離職された方を対象に創設された特例貸付制度へ多くの相談や申請を受け付けました。

ア 生活福祉資金貸付事業相談及び貸付件数

※( )は貸付決定件数

	H30 実績	R1 実績	R2 実績
総合支援資金	7 (0)	13 (0)	25 (0)
臨時特例つなぎ資金	0 (0)	5 (0)	20 (1)
緊急小口資金	10 (0)	50 (0)	65 (2)
福祉資金（教育支援資金等）	1,246 (40)	1,148 (28)	1,395 (28)
不動産担保型生活資金	28 (0)	66 (0)	98 (0)
緊急小口資金特例貸付	—	—	1736 (561)
総合支援資金特例貸付	—	—	1457 (468)
総合支援資金特例貸付（延長貸付）	—	—	307 (201)
総合支援資金特例貸付（再貸付）	—	—	616 (98)
その他	13 (-)	37 (-)	45 (-)

#### イ 食糧支援(フードバンク)

生活困窮者や緊急的に食糧支援が必要な方に対しては、フードバンクかながわ・セブンイレブンジャパン等と連携し食糧提供を行い、自立に向けた支援を行いました。特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、特例貸付制度を利用する方、泉区役所生活支援課への相談者等からの希望が多く寄せられました。

	H30 実績	R1 実績	R2 実績
提供件数	19	42	137



#### (8) 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分事業

市社協補助金、共同募金配分金等を財源に、全市統一した基準で「泉ふれあい助成金」として、市民参加による地域福祉推進事業や障害福祉推進事業に助成を行いました。

同時に、区社協善意銀行と年末たすけあい募金配分金を財源に、泉区社協独自の「福祉の泉助成金」として、備品等整備費助成、年末援護金配分事業助成、会員上乗せ助成、常設拠点支援助成と食事サービス事業助成を実施しました。

	H30 実績	R1 実績	R2 実績
助成団体数 (件)	200	185	167

##### ア 「泉ふれあい助成金」要援護者支援区分

地域の見守り支えあいの支援活動をおこなっている団体に対する助成

###### ① 集いの場

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人だんだんの樹	300,000	20,000	20,000
2	和泉第一高齢者居場所づくり	120,000	0	20,000
3	町づくり委員会ふれあいサロン	80,000	0	0
4	ボランティアの会	120,000	0	0
5	この指止まれ	120,000	20,000	0
6	白楽サロン	80,000	0	20,000
7	エバーヤングの会、ひまわりの会	120,000	0	0
8	満福いずみ食堂おせっかいチーム	120,000	0	20,000
9	中村体操クラブ	20,000	0	0
10	いきいきあすなろ	50,000	0	0
11	緑園サロン	120,000	0	0
12	泉区保育ボランティアグループ「マミー」	80,000	20,000	0
13	子育てサロン「さくらっこ」	80,000	0	0
14	脳いきいき中屋敷教室	20,000	0	0
15	若草・山百合・中下百歳夢サロン	80,000	0	0
16	シルバーサロンさくら	120,000	20,000	0

17	サロン緑寿	50,000	0	0
18	カワセミサークル	50,000	0	0
19	親と子のいばしょ「ぐりん」	50,000	0	0
20	あんしんパトロール俱楽部	110,000	0	10,000
21	タンタン	90,000	0	0
22	Bee サロン	40,000	0	0
23	かもめ会	50,000	0	0
24	新橋自習クラブ	60,000	0	0
25	中田地区公園 公園遊びプロジェクト	40,000	0	0
26	座式太極拳モア	50,000	0	0
27	オーバーザムーン	40,000	0	0
28	ひよっ子教室	25,000	0	0
29	コミュニティしんばし食堂	30,000	0	20,000
30	下和泉住宅ひばり会	80,000	20,000	0
31	サロンなかむら	80,000	0	0
32	サロン岡津新町	50,000	0	0
33	サロンふれんど	50,000	0	0
34	中田第五公園遊びボランティアの会	50,000	0	0
35	永明寺別院サロン	50,000	0	0
36	いずみ野すこやか会	70,000	20,000	0
37	みなみ友遊サロン	30,000	0	0
38	宮の台おしゃべり会	40,000	0	0
39	岡津サロン	50,000	0	0
40	サロンいつぶく亭	60,000	0	0
41	いずみ野子育て支援グループ	80,000	0	0
42	富士塚子育てサロン	30,000	0	0
43	子育てサロンたんぽぽ	40,000	0	0
44	いずみ野カフェ「デ・アイ」	80,000	0	0
45	富士塚ふれあいサロン	50,000	0	20,000
46	和泉中央子育てサロン	50,000	0	0
47	サロンひまわり	80,000	0	20,000
48	この指止まれⅡ	70,000	20,000	0
49	台村ふれあいサロンゆうゆう	30,000	0	0
50	中田子育てサロン	50,000	0	0
51	中田地区社会福祉協議会 子育てサロン	50,000	0	0
52	友遊会	50,000	0	0
53	十日会	80,000	0	20,000
54	NPO法人 宮ノマエストロ	120,000	0	20,000
55	下和泉子育てサロン	30,000	0	0
56	下和泉地区社協子育てサロン	30,000	0	0
57	ひまわり	40,000	0	0
58	泉区子育てサロン運営委員会	45,000	0	0
59	サロンわかば	60,000	0	20,000
60	サロンさつき	80,000	0	20,000

61	サロン台谷戸	80,000	0	20,000
62	丘の上サロン	20,000	0	0
63	下和泉八日会	30,000	0	0
64	下村幸友会	40,000	0	0
65	いちょうの会	80,000	0	20,000
66	さくらカフェ緑園	80,000	0	20,000
67	富士見が丘地区社会福祉協議会	50,000	20,000	0
合計		4,450,000	160,000	290,000

② 家事・生活支援

(単位:円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	富士見が丘地区福祉の会	160,000	20,000	0
2	しらゆり助っ人隊	160,000	0	0
3	はさみの会	80,000	0	0
4	ピッコロひろば	50,000	20,000	0
5	助けあいぬくもり隊	40,000	0	0
合計		490,000	40,000	0

③ 送迎

(単位:円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人あやめ会	350,000	20,000	0
合計		350,000	20,000	0

イ 「泉ふれあい助成金」障害児者支援区分

① 障害児者支援・障害当事者活動

(単位:円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	泉すずらん会	150,000	20,000	0
2	音楽療法グループスキンップ&ハミング	150,000	20,000	0
3	つくしんぼ会OB会	40,000	20,000	0
4	泉・朗読と語りの会	80,000	0	0
5	かえで	100,000	0	0
6	あおぞら	100,000	0	0
7	障がい者とともに楽しむ音楽会	40,000	0	0
8	ポプリの会	40,000	0	0
9	つくしんぼ会学校部 あんだんて	40,000	0	0
10	泉区聴力障害者協会	100,000	0	0
11	中田希望会	60,000	0	0
12	土曜ダンシング	50,000	0	0
13	ハッピークローバークラブ	60,000	0	0
14	スプリング句会	50,000	0	0
15	シエスタ	60,000	20,000	0
16	いちょう団地身障者クラブ	60,000	20,000	0

17	フレンズ	60,000	0	0
18	ぶちばけっと	60,000	0	0
19	泉睦会	150,000	0	0
	合計	1,450,000	100,000	0

② 宿泊、日帰りハイク事業

(単位 : 円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	特定非営利活動法人ジョイカンパニー	50,000	0	0
2	ミラクルユース	50,000	0	0
3	特定非営利活動法人ぶどうの樹	50,000	0	0
4	NPO 法人なかだ	50,000	0	0
5	チロリン子供会	50,000	0	0
6	NPO 法人ふれんど 45 サンハイツ和泉	50,000	0	0
7	NPO 法人トムトムの家	50,000	0	0
	合計	350,000	0	0

③ 視覚障害、聴覚障害者支援

(単位 : 円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	音声訳ボランティアいづみ	50,000	20,000	0
2	泉区手話サークル「鈴」	50,000	20,000	0
	合計	100,000	40,000	
			0	

ウ 「泉ふれあい助成金」 福祉のまちづくり区分

誰もが安心して暮らしていく福のまちづくりを市民参画型で行う事業 (単位 : 円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	傾聴ボランティア・モモ	40,000	20,000	0
2	泉囲碁クラブ	40,000	0	0
3	読み聞かせグループひだまり	40,000	20,000	0
4	アハフィフラ カウホラ	40,000	0	0
5	おもちゃの病院ドクトル・ベアーズ	40,000	20,000	0
6	泉区PC友の会	40,000	0	0
7	花守	40,000	0	0
8	中田地区社会福祉協議会	30,000	10,000	0
9	上飯田デジタルカメラ勉強会	40,000	0	0
10	日本語ボランティアいちょう	40,000	20,000	0
11	アロハサウンズ	40,000	0	0
12	上飯田親子の日本語教室	40,000	0	0
13	産後支援サービス「月子」	20,000	0	0
14	アロハサークル	40,000	20,000	0
15	育児サークルモンキッズ	40,000	0	0
16	団塊世代バンド J&B	40,000	0	0
17	いづみ中田の蕎麦打ち会	40,000	0	0

18	庭の手入れの会	40,000	0	0
19	下和泉親子リトミック	40,000	0	0
20	わかば親子サークル	40,000	0	0
21	木工ボランティアグループ IZUMI WOODY	40,000	20,000	0
22	びよびよ	40,000	0	0
23	いずみ布おもちゃぐるーふ	30,000	0	0
24	おとぎの国	40,000	0	0
25	ひまわりクラブ	40,000	0	0
26	親子サークルこねこ	40,000	0	0
27	マハロサウンズ	40,000	0	0
28	泉区双子サークルみどふあど	40,000	0	0
29	泉寿通信友の会	40,000	20,000	0
30	わらべうたで遊ぶ会「ひふみ」	40,000	0	0
31	ひよこサークル	40,000	0	0
32	さくらんぼ	40,000	0	0
33	716crop	10,000	0	0
34	ウェルネスいずみ	40,000	20,000	0
35	ベビ★ベビサークル	40,000	0	0
36	白百合会	30,000	0	10,000
37	パパ・ママ応援隊	30,000	0	0
38	赤坂クラブ	30,000	0	0
39	泉区子ども会育成指導者連絡協議会	30,000	20,000	0
40	和泉北部地区社会福祉協議会	30,000	20,000	0
41	中田・しらゆり子育てネット	15,000	0	0
42	食事サービス「二十日会」	30,000	0	0
43	中川会食会	30,000	0	0
44	緑園子育てネット	30,000	0	0
45	下和泉役立ち隊	40,000	0	0
合計		1,625,000	210,000	10,000

## エ 「泉ふれあい助成金」健康増進区分

高齢者健康増進事業・施設等を訪問する特技ボランティア

(単位：円)

No.	団体名	泉ふれあい助成金 決定額	福祉の泉助成金決定額	
			会員上乗せ	食事サービス
1	中田地区町ぐるみ健康づくり活動	10,000	0	0
2	和泉レディススポーツクラブ	10,000	0	0
3	さわやかクラブ	10,000	0	0
4	新健康づくりの会	10,000	0	0
5	東町健康体操	10,000	0	0
6	団地のテントウ虫	10,000	0	0
7	ウェルネス健康体操俱楽部	10,000	0	0
8	いずみ体操リーダー会	10,000	0	0
9	さつき健康づくりの会	10,000	0	0
10	いちょう団地脳いきいき教室	10,000	0	0
11	台谷戸体操クラブ	10,000	0	0

12	健康体操教室中川	10,000	0	0
13	健康体操教室弥生台	10,000	0	0
14	グレーシア体操教室	10,000	0	0
15	アルテミス	10,000	20,000	0
	合計	150,000	20,000	0

オ 「福祉の泉助成金」活動団体立ち上げ助成

No.	団体名	決定額(円)
1	子育てサークル横浜キッズ	20,000
	合計	20,000

カ 「福祉の泉助成金」備品等整備費助成 なし

キ 「福祉の泉助成金」年末援護金配分事業

No.	団体名	決定額(円)
1	泉区精神障害者家族会いづみ会	30,000
2	白百合会	30,000
3	富士見見守り会	20,000
4	和泉第一高齢者居場所作り	20,000
5	食事サービス「二十日会」	30,000
	合計	130,000

ク 「福祉の泉助成金」常設拠点支援助成 なし

### 【総合計】

助成金および財源	助成区分(助成件数)	助成額(円)
【泉ふれあい助成金】	要援護者支援区分 (73 件)	5,290,000
よこはまふれあい助成金	障害者支援区分 (28 件)	1,900,000
赤い羽根共同募金	福祉のまちづくり区分 (45 件)	1,625,000
善意銀行	健康増進区分 (15 件)	150,000
【福祉の泉助成金】	正会員上乗せ助成 (30 件) ※	590,000
善意銀行	食事サービス事業助成 (16 件) ※	300,000
	活動団体立ち上げ助成 (1 件)	20,000
【福祉の泉助成金】	年末援護金配分事業	130,000
年末たすけあい	(5 件)	
合 計	167 件 (※は重複のため含めず)	10,005,000

## 2 人やさまざまな活動でのつながりや交流が進む地域づくりを支援する

### 2-1 地域の中により多くの人との交流を進める

#### (1) 様々な人との交流の推進

##### ア 区内障がい児・者団体への支援

事業名	実施時期	主な内容
泉区障害福祉 自立支援協議会への参画	総会	年1回 各事業所などの代表者が集まり、前年度の事業報告と今年度の事業計画、自立支援協議会の体制について検討し、承認された。書面にて実施された。
	事務局会議	年9回 協議会のあり方や総会の内容について検討した。 (6月、9月、10月は休会)
	協議会	9月、12月 書面にて実施された。障がい児・者相談支援事業を実施している関係機関及び近隣の特別支援学校等との連携強化、情報交換 ◆参加団体：地域活動ホーム、地域作業所、地域ケアプラザ、当事者団体、特別支援学校等、ボランティアグループ、就労支援センターなど（約70団体）
	各部会	年4～12回 7部会（子ども、重心、本人、相談、研修、日中活動、グループホーム）及び1プロジェクト（精神保健福祉）を設け、部会ごとに検討事項を決め、討議を重ねた。オンラインの活用など工夫して開催した。日中活動部会とともに、泉ふれあいシールラリーや泉区福祉の作品展を企画した。

イ 障がい者スポーツ大会（第29回ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会）※中止  
今後の方針について話し合いが行われました。

会議名称	回数	内容
役員会	1回	今後の軽スポーツ大会のあり方の検討

##### ウ 泉ふれあいシールラリーの実施

「第29回ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会」の代替事業として、障害福祉サービス事業所の活動について地域に広く周知するきっかけとするため、泉区役所共催、泉区障害福祉自立支援協議会協力のもと実施しました。障がい理解啓発や事業所自主製品の販売促進につながりました。



実施日	参加施設数	参加人数	内容
12月1日～ 2月28日	18施設	約500名	参加施設にて自主製品等を購入した方に、シールを配付。施設を巡り、シールを3枚集めると参加賞と交換できる。また、特賞（自主製品や施設で使用できる金券）に応募できる。

## (2) サポートが必要な人への理解の推進

ア セイフティーネットプロジェクト横浜の取組

区内施設の利用者やその家族、職員と協力し、区内の地域防災拠点運営委員会や民生委員児童委員協議会などに向けて障がい理解の啓発活動を行いました。

実施日	場所	参加人数	内容
12月18日	和泉小学校	約30名	地域防災拠点運営委員会のなかで、障がいのある人とのコミュニケーションツールについて紹介。1月に研修会を実施予定であったが延期。
12月19日	しらゆり集会所	約10名	しらゆり地区民生委員児童委員協議会の定例会にて、障がいのある人とのコミュニケーションツールについて紹介。2月に研修会を実施予定であったが延期。

## イ 第34回泉区福祉の作品展

	12月1日 ～12月3日 (3日間)	<p>障がい者福祉や高齢者福祉の理解と啓発を目的に、区内の福祉施設、障がい者団体などによる作品展を開催しました。また、泉区障害福祉自立支援協議会日中活動部会に協力を得て、事業所の活動紹介パネルを作成し展示しました。セイフティーネットプロジェクト横浜の取組紹介も行いました。</p> <p>会場：泉区役所1階区民ホール</p> <p>参加団体：27団体</p> <p>来場者数：約300名</p> <p>結果：区民ホールで展示することで、多くの方に作品を披露することができた。事業所紹介のパネルを通して、日中活動の様子を来場者に伝えることができた。</p>
------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## (3) 福祉教育

学校等が行う福祉教育のカリキュラムに対し、プログラム内容の相談や講師（ボランティア、当事者等）のコーディネート等を実施し、効果的な学習支援を行いました。

また、福祉体験学習の場として、従来のサマースクールを秋の週末に開催時期を変更し「いずみウィークエンドスクール2020」を開催しました。

## ア 講座・研修企画運営の協力

種別	依頼件数	対応件数	日数	コマ数	調整数	延べ参加者数	主な内容
学校	小	3	3	5	7	105	視覚障がい者理解講話・手話体験など
	中	2	1	1	2	46	視覚障がい者理解講座
	高	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
企業	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	
合計	5	4	6	9	151	562	

#### イ 連絡会・研修会の開催

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
ボランティア	福祉教育サポート定例会	4回	延べ 23名	概ね1回/ 3か月	・Wiークエンドスクールの実施内容検討 ・学校の福祉体験活動について

#### ウ 体験学習プログラム

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
小4～高校生	いざみWiーク エンドスクール 2020	9	21名	10月～ 11月	・高齢者デイサービス体験 ・保育施設体験など

#### エ 福祉機材の貸出

名称	件数	名称	件数	名称	件数
車いす	76	白杖	2	点字器	5
アイマスク	0	高齢者疑似体験セット	1		

## 2-2 活動のネットワークと連携を強化する

### (1) 共通課題の解決に向けた取組の推進

#### ア 地区社協活動の支援

区民に最も身近なエリアにおいて、福祉保健課題の解決に向けて活動する「地区社協」の支援を通して、地域の福祉保健活動を推進しました。

#### ① 地区社協事業費の助成

種別	交付時期	内 容
地区社協活動費	7月	@50,000×12地区=600,000円
地区社協育成費	7月	@100,000×12地区=1,200,000円
地区社協機能強化費 (事業の活性化)	7月	@30,000×3地区=90,000円 (下和泉地区・富士見が丘地区・中田地区)
地区社協機能強化費 (地区社協の組織強化・拡充)	7月	@20,000×2地区=40,000円 (緑園地区・中田地区)
区社協賛助会費地区社協還元	5月～ 3月	12地区 3,738,317円 (※詳細は「賛助会費の状況」31頁を参照)

#### ② 地区社協事業への参加・支援

各地区社協の活動支援のため定例会をはじめ各種事業へ参加し、地区社協の会員とともに活動を進めました。コロナ禍において、総会の書面表決や、感染症対策を講じた地域活動再開のための情報提供を行う等の地区社協支援に取り組みました。また、地区支援計画の策定や、地区社協役員とともに「地区社協状況書」の作成を実施しました。

③ 地区社協分科会

開催日	場 所	人 数	内 容	結 果
(5月1日)	書類送付	一	1 令和2年度賛助会費の募集について（第1回還元金について） 2 地区社協助成金の申請について 他	1 スケジュール提示、チラシ案作成の依頼 2 書類提出を依頼
6月25日	泉ふれあいホーム多目的研修室	22名	1 ボランティアセンター運営委員会委員、地区社協検討会メンバーの選出について 2 賛助会費募集について 3 地区社協助成金について 4 令和元年度地区社協状況書の作成について 他	1 各1名選出された 2 共通面を検討、チラシの校正を依頼、自治会長宛依頼文の確認 3 申請状況確認、送金について周知 4 説明し、了承された
8月25日	泉ふれあいホーム多目的研修室	24名	1 生活困窮者自立支援制度について 2 地区社協研修会について 3 新型コロナウイルス感染症のもとでの地域活動を考える ・新型コロナウイルス感染症のおはなし「コロナに負けるな！！からコロナと一緒に」 ・市社協発行「いま求められる地区社協活動」 ・各地区状況報告 他	1 区生活支援課より制度説明 2 参加を依頼した 3 区福祉保健課長の講演と質疑応答 コロナ禍での地区社協の役割について投げかけ 各地区の活動状況の共有
10月27日	泉ふれあいホーム多目的研修室	22名	1 令和2年度地区社協活動費の取り扱いの変更について 2 第34回泉区社会福祉大会における顕彰候補者の推薦について 3 各地区状況報告 他	1 変更点の説明 2 説明し推薦依頼をした 3 各地区的活動状況の共有
12月22日	泉ふれあいホーム多目的研修室	23名	1 第1回地区社協検討会の報告 2 賛助会費について 3 地区社協事例集・データ集について 4 第4期泉区地域福祉保健計画（案）意見募集について 5 中田地区社協取組発表～障がいのある人やその家族にとって安心して暮らせる街となるように～ 他	1 検討会メンバーから報告し共有 2 実績報告ほか 3 説明し、了承された 4 意見提出を依頼 5 戸塚区社協主催「令和2年度障害者週間シンポジウム」の発表内容を報告
(2月19日)	書類送付	一	1 令和3年度地区社協分科会日程（案）について 2 令和2年度地区社協状況書について 他	1 スケジュール提示 2 作成を依頼

#### ④ 地区社協・身近事業研修会（1頁参照）

開催日・場所	内 容	結 果
10月27日 泉ふれあい ホーム	Withコロナと地域でのつながり ～「通いの場」活動継続のために (生活支援体制整備事業との共 同企画)	データに基づき、社会参加と健康の関連性を 紹介することで、コロナ禍においても通いの 場を再開する動機づけの場となった。地区社 協関係者に、生活支援コーディネーターの取 組を知つてもらう機会にもなった。
2月16日 泉ふれあい ホーム	講義「人生100年時代の園芸療 法について」 (生活支援体制整備事業との共 同企画)	※次年度に延期

#### ⑤ 泉区福祉チャリティーコンサート

実行委員会（区内12地区社協と本会）により、区内の地域福祉の推進を目的としたチャリティーコンサートの開催について検討しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

### （2）災害ボランティアセンターの体制構築

災害ボランティア連絡会や関係機関等との協力体制を構築し、災害時に備えた体制づくりを進めました。

#### 【活動内容】

事 業 名	開 催 日・場 所	内 容
泉区災害ボランティア連絡会 総 会	(5月23日) 書面表決	議題 ・令和元年度事業報告及び決算報告 ・令和2年度事業計画及び予算 ・連絡会の組織と役割の共有
泉区災害ボランティア連絡会 内部研修	9月2日 泉ふれあい ホーム	災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの 内容確認を行い、各セクションの動きについて再確 認を行った。
泉区民ふれあいまつり (災害ボランティアフェスタ)	11月3日 和泉遊水地	※中止
神奈川県社会福祉協議会主催 令和2年度災害担当者等情報交 換会	2月4日 オンライン により実施	災害時及び災害ボランティアセンターにおける情 報管理とICTの活用に関する研修に参加した。
泉区災害パネル展	11月10日 ～ 11月13日 区役所1階 区民ホール	災害発生から復興までの状況をパネル写真や資料 を使って紹介した。災害ボランティア連絡会では、 組織の他区割りや復興に向けた災害ボランティア センターの紹介を行った。
横浜災害ボランティアネットワ ーク会議 運営委員会	5回 市社協	今年度は、オンラインを活用し会議を開催。内容や 情報等は、泉区災害ボランティア連絡会定例会でフ ィードバックし共有した。

### 3 地域活動への参加が活発になる地域づくりを支援する

#### 3-1 地域活動の担い手を養成する

##### (1) 新たな担い手の育成(ボランティアセンターの運営)

ボランティアや地域住民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じました。また、テーマ別、対象別などのボランティア講座を実施し、地域福祉活動を担う人材確保・育成に努めました。

###### ア ボランティア・福祉啓発に関する講座等

講座名称	開催日	参加者数	場所	目的・内容
つながる食支援 (再掲)	7月11日	15名	泉ふれあいホーム	<p><b>【目的】</b> 食料支援を通し、ボランティアや食の寄付元などへ興味関心を持つてもらい、今後の担い手となつてもらう</p> <p><b>【内容】</b> 食料支援、ボランティアセンターの紹介</p>
第2回つながる食支援 (再掲)	つながる食支援以降 8月31日まで	39名	泉ふれあいホーム	<p><b>【目的】</b> 食料支援を通し、ボランティアや食の寄付元などへ興味関心を持つてもらい、今後の担い手となつてもらう</p> <p><b>【内容】</b> 食料支援、ボランティアセンターの紹介</p>
高校生、大学生のためのボランティア講座	8月 ※中止		泉ふれあいホーム	<p><b>【目的】</b> 学生ボランティアの養成</p>
高齢者への車いす介助入門講座	10月31日	9名	泉ふれあいホーム	<p><b>【目的】</b> 高齢者の心身の変化と車いすの介助方法を学び、今後のボランティア活動に活かす</p> <p><b>【内容】</b> 講義、車いす体験</p>
泉区ボランティア入門講座	①5月20日 ②6月17日 ③9月16日 ④10月21日 ⑤11月18日 ⑥1月20日 ⑦2月17日 ※①②⑥⑦は中止	延べ 6名	泉ふれあいホーム	<p><b>【目的】</b> ボランティアを始めたい人を対象にボランティアをする上での注意事項や、実際のボランティア先などを紹介し、ボランティア活動に繋げる</p> <p><b>【内容】</b> ボランティアの紹介、ボランティアセンターの役割説明など</p>

## イ 他機関等への協力

事業名	開催日	主催者	テーマ
音声訳ボランティア養成講座	5・6月 ※中止	音声訳ボランティアいづみ	音声訳ボランティア講座を開催し、音声訳ボランティアで活動する人員の養成する
横浜シニア大学	7月 ※中止	泉区シニアクラブ連合会	社会内で繋がりを持ち、心豊かな毎日を送れるようにする
ボランティアフォーラム	3月6日～8日	泉区ボランティアネットワーク	ボランティアネットワーク会員団体の活動紹介や作品展示 ※開催方法を見直して実施



## ウ 泉区ボランティアネットワークの支援

各部会での意見交換などを通し会員同士の交流や活動のPRに繋げました。また、広報紙の発行やボランティアフォーラムにて、会員の活動紹介を行い、ボランティア団体の活動促進を行いました。

## エ 出張ボランティアセンターの開設

事業名	開催日	場所	内容
第3期地域福祉保健計画推進イベント	2月24日 2月25日	泉区役所1階 区民ホール	ボランティア相談、 ボランティア団体の活動紹介（おもちゃ修理、クラフト工作）

## (2) 担い手と地域活動のコーディネート

区民や企業等からの相談に対して、ボランティア団体や地域ケアプラザ等によるネットワーク機能を活用して、ボランティアニーズを調整しました。

ア 単発依頼 ※おおむね65歳以上

単位：件

	依頼件数	紹介件数	調整中	調整つかず	取り下げ	情報提供	紹介人数	調整数
児童	3	3	0	0	0	0	2	3
障がい	2	2	0	0	0	0	4	10
高齢 ※	16	10	0	0	5	1	6	21
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	6	2	3	0	0	0	34	8
その他	2	2	0	0	0	0	0	5
合計	29	19	3	0	5	1	46	47

イ 継続依頼 ※おおむね 65 歳以上 単位：件

	依頼 件数	紹介 件数	調整中	調整 つかず	取り下 げ	情報 提供	紹介 人数	調整数
児童	6	2	3	0	1	0	1	4
障がい	6	3	2	0	1	0	0	5
高齢 ※	13	3	6	0	4	0	2	14
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	3	3	1	0	0	0	0	0
その他	5	3	1	0	1	0	0	0
合計	33	14	13	0	7	0	3	23

ウ ニーズ対応率 59.6 % (前年度) 77.8%

エ ボランティア登録者

① 新規登録者数

区分	件数・人数
グループ (団体数)	1
グループ (会員数) A	1
個人 (男性)	13
個人 (女性)	25
個人 (男女合計) B	38
合計 A+B	39

② 累計登録者数

区分	件数・人数
グループ (団体数)	103
グループ (会員数) A	1,922
個人 (男性)	95
個人 (女性)	149
個人 (男女合計) B	244
合計 A+B	2,166

③ 個人登録者 活動希望分野 (人数) ★複数回答

ア 新規登録者

福祉	話相手	18
	一時保育・遊び相手	10
	外出付き添い	10
	送迎	1
	介助	3
	家事援助	8
	生活援助	6
	施設での手伝い	17
	技術提供(福祉系)	2
その他	環境・まちづくり・災害	8
	イベント手伝い	13
	技術提供(その他)	19
	その他	2
決めていない		6

イ 累計登録者

福祉	話相手	70
	一時保育・遊び相手	22
	外出付き添い	40
	送迎	26
	介助	20
	家事援助	19
	生活援助	22
	施設での手伝い	78
	技術提供(福祉系)	12
その他	環境・まちづくり・災害	18
	イベント手伝い	45
	技術提供(その他)	111
	その他	20
決めていない		19

(3) 活動継続のための支援

ボランティア活動継続のために各種情報提供や、交流やつながりを支援するため、ボランティアネットワークのフォローや講座開催時に情報提供等を行いました。

#### (4) 泉区福祉保健活動拠点「泉ふれあいホーム」の運営

福祉保健活動拠点の運営にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に努めながら、区や地域ケアプラザ、関係団体等と連携してPRや安全な運営に取組みました。また、拠点窓口を通じボランティアや福祉関係団体の相談・支援に努めました。

なお、令和3年4月から令和8年3月の福祉保健活動拠点の運営についても、引き続き指定管理者として選定されました。

[指定管理期間：H28. 4. 1～R3. 3. 31]

	H30 実績	R1 実績	R2 実績
登録団体件数（件）	243	250	237
利用実績（延べ件数）	2,538	2,139	1,115

- ① 本年度は新型コロナ感染症拡大防止のため、参加形式の利用登録団体懇談会を開催することはできませんでしたが、アンケートを実施することにより団体からの要望を把握し、利用しやすい拠点づくりに努めました。
- ② 横浜市からのソーシャルディスタンスの指導により、利用内容や利用人数の制限があつたため稼働率は下がりましたが、登録団体の抹消希望もなく、換気設備の設置や衛生設備の充実など、来館者が安心して利用できる拠点づくりに努めました。
- ③ 窓口満足度調査に寄せられた利用者の意見を真摯に受け止め、来館者があった際は迅速に対応できる窓口づくりに努めました。
- ④ 横浜市からの助成によりWi-Fi環境(FreeSpot)を整備し、「withコロナ」を見据えた、福祉関係者のICT環境整備を行いました。
- ⑤ 区との協議により福祉保健活動拠点運営マニュアルを整備し、18区の福祉保健活動拠点での標準化を図りました。

##### ア 部屋別の利用状況

	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読編集室
部屋別利用件数	446件	373件	82件	43件	171件
稼働率※	38.4%	45.3%	10.1%	4.9%	20.9%

##### イ 利用団体の登録状況

登録団体数	利 用 対 象
237団体	① 福祉活動・保健活動を行う団体(202団体) ② ①以外の団体で次に該当する団体(35団体) <ul style="list-style-type: none"> <li>ア) 高齢者や障がい者等の生きがいや社会参加を促進する活動を行う</li> <li>イ) 障がい者が参加、または参加者の過半数が60歳以上である</li> <li>ウ) 将来、高齢者や障がい者等への福祉保健活動を行う意向がある</li> </ul>

##### ウ 利用促進・PR活動

福祉保健活動拠点登録団体懇談会の開催

※中止 3月に全団体にアンケート送付

#### (5) 地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会の開催

地域住民の福祉活動を支援する地域活動交流コーディネーターを支援するため、連絡会を開催するとともに、各種研修会を行いました。

開催回数	内容	結果
9回 (うち1回はオンライン開催)	①地域交流研究部会報告 ②地域活動情報交換 ③事例検討 ④研修会企画・実施	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザの事業に反映した。 また、コーディネーターに必要とされるスキル向上のため、自らで企画した研修を実施した。 コーディネーターのICTスキル獲得も兼ね、オンラインでの連絡会開催にも取り組んだ。

#### 【研修会】

開催日	場所	内容	講師
1月25日	岡津地域 ケアプラザ	コーディネーターとして知って おきたいNPOのこと	横浜市市民局地域支援部市民協 働推進課 課長 松岡 文和氏 同 谷藤 俊幸氏

### 3-2 地域の活動に関心を持つ人を増やす

#### (1) 地域情報や活動に関する情報発信

ボランティア活動や地域活動情報をさまざまな媒体を活用して発信しました。

##### ア 広報紙

福祉保健情報の広報活動として『区社協だより泉』を3回発行し、うち7月はタウンニュース1面に掲載しました。第74号・第75号はポスティングを区内障害福祉サービス提供事業所へ依頼しました。

	発刊号	発行部数	内 容
1	タウンニ ュース号 (7月)	35,000 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区社協の事業紹介</li> <li>・令和2年度の取り組み</li> <li>・ボランティア情報</li> <li>・生活福祉資金貸付事業紹介</li> <li>・つながる食支援報告</li> <li>・善意銀行のPR</li> </ul>
2	第74号 (12月)	57,000 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での地域活動紹介</li> <li>・災害ボランティア連絡会会員募集</li> <li>・法人賛助会費募集結果</li> <li>・善意銀行報告</li> </ul>
3	第75号 (3月)	57,000 部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での地域活動紹介</li> <li>・災害ボランティア連絡会会員募集</li> <li>・キラぼら泉</li> </ul>

##### イ ホームページ

区社協ホームページを運営し、福祉保健情報を迅速に発信しました。

また、誰もが情報にアクセスしやすく、利用しやすいホームページ（ウェブアクセシビリティ）づくりに取り組みました。

掲載内容			
1 区社協事業紹介	2 ボランティア募集	3 ボランティア活動団体紹介	
4 地区社協紹介	5 区社協イベント情報	6 地域イベント情報	など

#### ウ ボランティアセンター情報紙・広報紙の発行

ボランティア情報を区民、ボランティアセンター登録者に届けました。

	名称	部数	回数	配布先	主な内容
1	キラぼら泉	35,000	1	区民	・ボランティア募集・講座案内
2	ボランティアセンター 通信かわら版	500	2	ボランティア 登録者	・ボランティア募集 ・ボランティア活動情報

#### エ 災害ボランティア通信の発行

災害ボランティア連絡会の取組をPRするために1回発行しました。

#### オ 泉区社会福祉大会

区民に向け、福祉保健活動に対する意識啓発を行うと共に、福祉功労者への功績をたたえる場として、2月26日に泉公会堂にて「第34回泉区社会福祉大会」を企画しておりましたが、新型コロナウィルスの影響により中止となりました。なお受賞者には後日賞状を郵送しました。

◇受賞者	ボランティア活動功労	個人 22名	1団体
	福祉団体自主活動功労	個人 23名	
	金品寄贈功労	個人 2名	1団体
	賛助会費協力自治会町内会		57団体
	共同募金協力者顕彰		11団体

#### カ 介護フェア ※中止

### 4 社会福祉協議会活動・法人運営

#### (1) 第3期地域福祉保健計画の推進と第4期地域福祉保健計画策定

計画の最終年度にあたり、これまでの成果を振り返りながら、今後の課題・望ましい将来像などを話し合いました。第4期計画の策定を、地区社協をはじめとする地域住民や、区役所、地域ケアプラザをはじめとする関係機関とともにに行いました。

#### (2) 社会福祉法人制度改革への対応

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人の組織管理、地域における公益性の取組等の相談に応じ、運営基盤強化に努めました。また、本会会員である専門機関部会を中心に組織化された「泉サポートプロジェクト」では、地域福祉の推進体制の強化を図るため、規約を整備しました。区内の社会福祉法人が地域における関係者とのネットワークを強化し、関係者間での地域課題を共有し、コロナ禍においても各施設の特長を活かした役割分担の検討を行いました。

### (3) 公益性の高い社会福祉法人としての適切な組織運営

#### ア 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催状況

##### ① 理事会の開催 4回

開催日	場 所	人 数	議 案	結 果
6月10日	(決議の省略による)	理事 11名 監事 3名	1 顧問の同意について 2 令和元年度事業報告及び収支決算報告について 3 令和元年度監事監査報告について 4 令和2年度定時評議員会の招集について <報告> 1 理事候補者について 2 本会職員就業規則の改正について 3 本会非常勤職員就業規則の一部改正について 4 福祉保健活動拠点次期指定管理者の更新審査について	すべて承認された
9月15日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 10名 監事 1名	1 評議員候補者の推薦について 2 評議員選任・解任委員会の招集について 3 評議員選任・解任委員会委員の選任について 4 令和2年度第1回補正予算(案)について 5 贈与物件の対応について 6 評議員会の招集について <報告> 1 資産運用について 2 会長の職務執行状況の報告について 3 令和2年度泉区社協事業状況報告について	すべて承認された
12月17日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 9名 監事 3名	1 本会評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について 2 令和2年度泉区社会福祉功労者顕彰について 3 第34回泉区社会福祉大会の開催について <報告> 1 評議員の選任結果について 2 会員の退会について 3 本会経理規程施行細則の一部改正について	すべて承認された

			4 泉区福祉保健活動拠点の指定管理者の選定について 5 令和元年度「泉ふれあい助成金・福祉の泉助成金」の助成結果について 6 第4期泉区地域福祉保健計画（素案）について 7 役員改選スケジュールについて	
3月16日	泉ふれあい ホーム多目的研修室	理事 11名 監事 3名	1 令和2年度第2回補正予算（案）について 2 ボランティアセンター運営規程の一部改正について 3 令和3年度役員等賠償責任保険契約の締結について 4 令和3年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について 5 会員の入会について 6 評議員会の招集について <報告> 1 会員の退会について 2 本会経理規程施行細則の一部改正について 3 会長の職務執行状況の報告について	すべて承認された

## ② 評議員会の開催 3回

開催日	場所	人数	議 案	結 果
6月23日	(決議の省略による)	評議員 22名	1 理事の選任について 2 令和元年度事業報告及び収支決算報告について 3 令和元年度監事監査報告について <報告> 1 本会非常勤職員就業規則の一部改正について 2 泉区福祉保健活動拠点次期指定管理者の更新審査について	すべて承認された
9月25日	泉ふれあい ホーム多目的研修室	評議員 16名 監事 3名 会長	1 令和2年度第1回補正予算（案）について <報告> 1 資産運用について 2 贈与物件の対応について 3 令和2年度泉区社協事業状況報告について	すべて承認された

3月24日	(決議の省略による)	評議員 23名	1 令和2年度第2回補正予算(案)について 2 本会経理規程の改正について 3 本会職員就業規程の改正について 4 令和3年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について <報告> 1 会員の入退会について 2 本会ボランティアセンター運営規程の一部改正について 3 本会評議員選任・解任委員会運営規則の一部改正について 4 本会経理規程施行細則の一部改正について	すべて承認された
-------	------------	------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------

③ 監査会の開催 1回

開催日	場所	人数	議案	結果
5月29日	(書類送付による)	監事 3名	1 令和元年度事業報告及び収支決算に関する監事監査について	1 業務執行並びに経理状況、財産管理状況が適正に行われている旨、確認された

④ 評議員選任・解任委員会の開催 1回

開催日	場所	人数	議案	結果
9月15日	泉ふれあい ホーム多目的研修室	委員 3名	1 評議員の選任について	承認された

イ 部会・分科会の開催状況

① 専門機関部会

開催日	場所	人数	議案	結果
9月15日	泉ふれあい ホーム多目的研修室 (関係者は 対面朗読室 等)	39名 (27団 体、2 層CO、 区役所 他)	1 泉サポートプロジェクト実践 事例(2CPエリア) 2 泉サポートプロジェクトの今 後に受けて(指針、規約等) 3 移動支援活動マニュアルの活 用について 4 コロナ禍での地域状況・施設課 題の共有他	1 2COより事例紹介 2 事前送付していた 指針(案)等につ いて承認された 3 移動サービス協議 会(区委託)から 説明 4 情報共有

・ 3月 次期理事・監事及び評議員候補者選出について書面表決を行った。

② 民生委員児童委員分科会

区民生委員児童委員協議会定例会(2月15日)にて、次期理事・評議員候補者の選出を行った。

③ 地区社会福祉協議会分科会（17 頁参照）

④ ボランティア・市民活動分科会

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
3月8日	泉ふれあい ホーム多目的研修室	8名	1 次期理事・評議員候補者の選出について 2 泉区社協広報編集委員の選出について 3 令和3年度泉区社会福祉協議会事業計画 (案)について	1 選出された 2 選出された 3 ご意見をいただき

ウ 各種委員会の開催状況

①ボランティアセンター運営委員会

開催日	場所	人数	議 案	結 果
7月20日	泉ふれあい ホーム 多目的研修室	9名	1 令和元年度ボランティアセンター 事業報告 2 令和2年度ボランティアセンター 事業計画・事業進捗状況 3 令和2年度「泉ふれあい助成金」「福 祉の泉助成金」について 4 善意銀行預託金および預託品の受 付状況について 5 情報交換	1 事務局より報告した 2 事務局より報告した 3 事務局より報告した 4 預託状況を報告した 5 意見交換を行った
3月8日	泉ふれあい ホーム 多目的研修室	8名	1 令和2年度ボランティアセンター 事業進捗状況 2 令和3年度ボランティアセンター 事業計画(案) 3 善意銀行預託金および預託品の受 付状況について	1 事務局より報告した 2 事務局より説明した 3 預託状況を報告した

②広報編集委員会

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
9月4日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	6名	1 今年度の編集委員会について 2 今年度の区社協広報紙について	1 編集委員会について 説明した 2 今年度の計画について説明した
10月7日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	8名	1 区社協だより泉74号の記事につい て 2 区社協だより泉75号の内容につい て	1 校正の確認 2 記事内容の検討
1月13日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	6名	1 区社協だより泉75号の校正につい て 2 令和3年度の編集委員会について	1 校正の確認 2 次期委員選出について説明した

### (3) 「泉ふれあい助成金」「福祉の泉助成金」配分審査委員会

開催日	場 所	人数	議 案	結 果
6月17日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	8名	1 令和元年度度配分結果について 2 令和2年度上期配分審査について 3 令和2年度助成金の対応について	1 事務局より報告した 2 申請内容を検討し、 助成を決定した 3 承認された
10月16日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	9名	1 令和2年度上期配分結果について 2 令和2年度下期配分審査について 3 来期委員選出について 4 令和3年度説明会および審査会につ いて	1 事務局より報告した 2 申請内容を検討し、助 成を決定した 3 今後のスケジュール について説明した 4 承認された

### (4) 苦情解決

各種事業の実施において、区民・利用者等からの苦情を受け、適切な解決を図ることにより、法人運営の信頼性の向上を図ることを目的として実施しました。

受付件数	1 件	対応件数	1 件
------	-----	------	-----

内容：送迎サービスの新規利用申込みを希望していたが、車いすのまま乗車できる車両がないため、送迎サービスが利用できないことが判明。事業の説明と実態に乖離があることへの苦情となつたため、謝罪した。

### (5) ご意見箱の設置

区民・利用者からの意見を本会事業・運営に反映させるため、ご意見箱を施設内およびホームページ（Eメールでの投稿）に設置しました。

投稿件数	0 件
------	-----



### (6) 情報公開

本会の保有する情報に関して開示する規程に基づき対応しました。

情報開示件数	0 件
--------	-----

### (7) 区社協窓口満足度調査の実施

窓口サービスの改善・向上、業務改善を目的に窓口利用者を対象としたアンケート調査を11月に実施し、244通の回答がありました。利用者の声を伺い、改善結果を掲示し、運営の改善に努めました。

### (8) たすけあい福祉資金（火災等の罹災者への見舞金）の給付

横浜市、日本赤十字社泉区地区委員会、共同募金会泉区支会と協力し、小災害の罹災者への援護を目的として、見舞金を支払いました（4件）。

### (9) 団体事務

地域で活動する各種福祉団体の事務局を担い、活動を支援しました。また、各団体の活動を広報し、理解啓発に努めました。

団体名	組織構成・役員	主要事業・実績 等	
代表者			
神奈川県共同募金会泉区支会委員会  支会長 小泉 正彦	地区連合自治会町内会会长 地区連合自治会町内会奉仕委員代表 地区民生委員児童委員協議会会长 募金奉仕者団体代表 区社協会長 顧問：区長、福祉保健センター長	戸別・街頭・法人・職域募金の実施  R2 年度募金総額 11,633,401 円  内訳) 赤い羽根 10,704,021 円 年末たすけあい 929,380 円	
日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部泉区地区委員会  委員長 区長	地区連合自治会町内会会长 (地域代表)	・会費募集 ・小災害罹災者への見舞金 ・救急法等の普及・啓発 ・令和2年7月豪雨災害義援金 60,052 円 ・東日本大震災災害義援金 3,946 円  R2 年度会費総額 8,581,075 円	
泉保護司会  会長 安西 和之	役員(会長・副会長・理事等) 12名 会員数 26名	・総会(年1回)、理事会(月1回) ・定例研修 ・「社会を明るくする運動」推進 ・定期駐在 他	
泉区更生保護女性会  会長 奥津 倫子	理事 24名(地区各2名) 会員数 173名 顧問：区長	・定期総会(書面評決) 理事会(9回) ・研修(中止) ・泉警察署への花活け(月1回) ・「社会を明るくする運動」推進 他	
泉区更生保護協会  会長 区長	地区連合自治会町内会会长 保護司会理事 更生保護女性会正副会長 区社協会長、学校関係、地域防犯関係、警察署長、ロータリークラブ 他	・「社会を明るくする運動」の実施 ・更生保護により「明るい社会」の発行  R2 年度会費総額 940,920 円	
泉区遺族会  会長 北村 岑雄	理事 12名 会員数 144名	・理事会(年5回) ・靖国神社お札配布  ・その他、互助・慰靈等事業	

## (10) 賛助会費の状況

(自治会町内会経由分。但し、連合自治会町内会未加入自治会も含む)

個人	世帯数	目標口数	目標金額	納入金額	前年度実績
	47,312 世帯	3,485 口	3,485,000 円	7,495,313 円	8,046,719 円
法人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	841,000 円		139 件	820,000 円	128 件
個人	納入金額		件数	前年度実績	件数
	0 円		0 件	5,000 円	1 件

総合計

総納入金額	前年度実績
8,336,313 円	8,871,719 円

### 【賛助会費 地区（連合自治会町内会）別一覧表】

単位：円

地区名	目標額※	納入額	地区社協還元金	前年度実績
中 川	513,000	1,032,400	516,200	1,039,200
緑 園	349,000	469,939	234,970	476,765
新 橋	183,000	830,650	415,325	838,810
和泉北部	205,000	408,792	204,396	395,573
和泉中央	489,000	1,191,000	595,500	1,332,615
下 和 泉	151,000	578,860	289,430	569,890
富士見が丘	219,000	560,351	280,176	821,930
上 飯 田	259,000	660,500	330,250	767,750
上飯田団地	95,000	160,700	80,350	155,000
いちょう団地	143,000	146,000	73,000	173,041
中 田	751,000	1,070,440	535,220	1,065,645
しらゆり	128,000	367,000	183,500	397,500
合 計	3,485,000	7,476,632	3,738,317	8,033,719

※目標金額は、一口 1,000 円で自治会町内会世帯数の 7.5%を目安として計上しました。

### 【法人賛助会費募集結果】

139 法人 841,000 円 (前年度実績 128 法人 820,000 円)

敬称略・順不同

(有)アイシーエス	吾妻工業（株）	(有)アビリティ電子	(株)アブリ横浜	(有)アライ住設
(株)安西組	(株)今泉製作所	(株)イワサキ	石田建設(株)	泉区医師会
(有)伊藤好建築	伊藤産業(株)	(学)和泉中央学園	(株)和泉テニスクラブ	医療法人いづみ会
泉交通安全協会	(有)和泉野技研	(有)いづみ野ビルシステム	(有)いづみ建装	池田税務会計事務所

岩渕税理士事務所	(有) 岩山自動車	(有) 内海工務店	(株) エーコープ関東	(有) エスジーエー
(有) エクステリア技研	(有) 円行電設	(有) 大川園芸	(有) 大貫商事	(株) オーモリ
(有) カオリ	(有) 籠島商事	(株) 笠原鋳物工場	神奈川美研工業 (株)	金子産商(株)
川崎自動車工業 (株)	(有) 川原建設	(株) 日下工務店	(有) 黒川製作所	くるみ保育園
K2商事(株)	(有) コズエ電気商会	(株) コバプロ	(資) 小山菓子店	(有) 小山材木店
(福) 御靈神社保育園	(株) 五輪プレスト弥生台店	坂本建設(株)	(有) 佐竹商店	(株) 三共
サンコー運輸倉庫(株)	(株) 三興ソウビ	(株) 三宝	(有) サンワ工業	(有) ジー・エフ企画
(株) シーケン	(株) 七和工務店	(株) シブヤ	(資) 渋谷商店	(有) シュービ
(有) 湘南理想商事	(福) 真生会 白百合パークハイム	信愛エナジー合同会社	(株) シンコー	(株) J A 横浜協同サービス
(株) 鈴木建設事業所	(株) スタック	グループホーム 清風荘	(有) 西部商事	(有) 関野造園
世新建設運輸(株)	相日防災(株)	高梨電機産業(有)	(有) 千葉自動車	(宗) 中田寺
(株) 土屋材木店	(有) ツルヤ薬局	(有) テクノシール	(有) 天洋曳船	(有) 東栄工芸
東泉寺	(株) 戸塚工業所	(有) 戸塚昇光社	(株) 戸塚テント 製作所	(株) 戸塚不動産
(有) トユダモータース	(有) 豊瀬設備	トラストサービス (株)	(有) トシエ・カ ー・クラフト	(株) 富沢金型
永田砂利販売(株)	(有) 南部建設	(有) 西横浜ひかり のくに	(株) ニッセツ	(有) ハウスリード
(有) ハマ工業所	(有) 原岡設備工業	福島工業(有)	普光寺	(株) 富士紙業
(株) 扶桑	(株) プラスリビ ング	(株) フラット電子	平和幼稚園	(株) ベルフラワー
ベンリー横浜 いずみ中央駅店	宝心寺	(有) マルモト商店	(株) 美鈴建設	密蔵院
(株) 港薬品造園	(株) 美松	無量寺	(有) モーリー	森歯科クリニック
(株) モリヤ総合設備	八百仲商店(株)	(株) 矢田部建設	(有) 八道工業	(有) 八巻機械
(株) ユマニティ	(有) ゆめちよ	永明寺	横浜泉ライオンズ クラブ	横浜泉ロータリーク ラブ
横浜共立鋼業(株)	横浜信用金庫 いずみ中央支店	(株) 横浜セイビ	(有) 横浜体育クラブ	横浜陶芸教室いずみ窯
横浜農業協同組合	横浜油材(株)	(有) 横山植木	(株) 四元工美	(株) ヨコテック
リヨーコーホーム (株)	NPO法人るんる ん	(株) 連合社印刷	(有) ワタナベ設備	

## (11) 善意銀行

区民や企業等から寄せられた寄付金品は、「福祉の泉助成金」に活用させていただいたほか、物品は区内の施設やボランティア団体に配分しました。

寄付金合計 1,386,122 円 19 件 (匿名 11 件)

### ア 善意銀行預託金受付状況について

敬称略・順不同

1	神奈川土建一般労働組合横浜戸塚支部	2	内藤 洋子	3	株式会社ワイエスヨコハマ
4	イトーヨーカドー労働組合立場支部	5	望月 榮	6	エコ・ライフいずみ
7	横浜市立中和田中学校区 学校・家庭・地域連携事業 実行委員会	8	イトーヨーカ堂立場店		

### イ 善意銀行預託品受付および配分状況について 18 件 (匿名 12 件)

敬称略・順不同

寄付者氏名	物 品	配 分 先
(株) E・クライス パーーラーカンダ	お菓子	生活困窮世帯
匿名	マスク 1,000 枚	災害ボランティアセンター備蓄
匿名	アルコール洗浄ハンドジェル、次亜塩素酸ナトリウム、除菌消臭剤、除菌ウェットティッシュ	泉ふれあいホーム備蓄
匿名	米 15kg	区内子ども食堂
匿名	マスク 600 枚	泉ふれあいホーム備蓄
匿名	米 10kg・乾麺 20 束 レトルトカレー 7 箱	生活困窮学生向け食支援
匿名	衣類	第 1 種会員 (高齢者施設)
匿名	ゴム手袋 100 枚	泉ふれあいホーム備蓄
匿名	肌着 4 枚 タオル 6 枚	第 1 種会員 (高齢者施設)
(株) E・クライス パーーラーカンダ	お菓子	区内子ども食堂
横浜泉ロータリークラブ	フェイスシールド 240 枚	専門機関部会希望施設
匿名	大人用紙オムツ	災害ボランティアセンター
匿名	玄米 60kg・精米 10kg	区内子ども食堂
武澤 美佐子	米 9 kg	区内子ども食堂
匿名	無洗米 12kg・その他食品	生活困窮者世帯
匿名	米 15kg	生活困窮者世帯
高橋 信義	63 円ハガキ 2 枚 使用済み切手 24 枚	ハガキ…区社協事業で活用 切手…更生保護女性会へ受け渡し
特定非営利活動法人 ちょこつといづみ	ミルク、ナプキン	生活困窮者世帯